

増勢で迎えた全国大会

会員、新聞・運動誌読者数 大阪三部門前進で全国牽引

日本平和委員会第66回定期全国大会が6月11〜12日、神奈川県相模原市の麻布大学構内(！)で開かれ、大阪は旭、西淀川、天王寺、住之江各区、東大阪、八尾、関西共同印刷所、青年学生部から計10人が参加しました。開会総会では畑田重夫代表理事が、「戦争する国へと突き進む安倍政権の暴走に対して、憲法の平和主義が根づいている市民たちの後押しで野党の選挙共闘が前進、この力で参議院選に勝利し戦争法を廃止し改憲を阻止しよう」と挨拶しました。次に畑野君枝日本共産党衆議院議員が「神奈川は沖縄に次ぐ基地県。うるま市の女性強姦・遺体遺棄事件は人ごととは思えない。基地をなくすために頑張る」と歓迎挨拶。その後千坂事務局長が「会員読者3部門とも前進で大会を迎えられた」と全国の奮闘を称えた後、2015年度総括と16年度運動方針案を提案。続いて上羽日本平和委員会財政委員会責任者が15年度決算報告と16年度予算提案を行いました。いよいよ大会討論。中村西淀川事務局長が、毎月デモコースをかえ戦争法廃止をアピールす

- [仲間づくり・都道府県表彰]**
 - ◎会員実増ベスト2 (99人)
 - ◎会員増加率ベスト4 (106.99%)
 - ◎平和新聞実増ベスト4 (28部)
 - ◎平和運動実増ベスト1 (18部)
 - ◎平和運動増加率ベスト2 (116.67%)
- [仲間づくり・基礎組織表彰]**
 - ◎新会員 100人を超えた基礎組織
西淀川 111人(+46人)
 - ◎新会員10人以上を迎えた基礎組織
旭区、東大阪、八尾、大阪府高教
 - ◎新会員5人以上を迎えた基礎組織
歯科保険医協会、関西共同印刷所
天王寺、北区
 - ◎新たに結成された平和委員会
吹田(会員25人)
- [機関紙コンクール・地域部門]**
 - ◎[最優秀賞] 旭区 ◎[奨励賞] 八尾
 - [ホームページ部門・入賞]
 - ◎大阪平和委員会HP(3年連続)



橋本敦名誉会長も吹田結成を祝福



代表理事を退任する畑田重夫氏と

ついに吹田平和委員会結成

仲間もひとり増える

5月20日吹田平和委員会の結成総会が20人で開かれました。司会を準備委員水高さん。1部では沖縄基地問題・DVD「裂かれる海」を鑑賞しました。2部は結成総会。最初に永松さんが「14年9月高作正博関西大学教授による集団的自衛権問題講演会(参加30人余)、15年12月に映画「ザ・思いやり」上

映会開催(参加100人余)、今年4月再び高作教授に戦争法の危険性について講演してもらった後、準備会を発足。今日に至った」と総会までの経過報告。次に橋本敦名誉会長(吹田市在住)と近藤正理事長の挨拶の後、上羽事務局長が平和委員会の運動と役割を紹介。次いで永松さんが活動方針【憲法9条を守り戦争に反対する、米軍新基地建設など基地強化に反対する、核兵器廃絶・原発ゼロに向け6・9行動に取り組む、仲間、特に若い仲間を増やす】と役員4人【岸田宗春、水高てる子、永松 玲、青年・長谷川裕介各氏】を提案、両方も承認されました。最後に、皆でテーブルを囲んでお菓子を食べながら平和への思いについて歓談。4月の準備会結成学習会に参加した関係で案内状が届きこの総会に参加した女性が1人入会。吹田は、大阪で19番目の地域基礎組織として船出しました。

7月の行事案内

- 10日(日)参議院選投票日
- 13日(水)大阪平和委常任理事会 18:00
- 15日(金)関目学園学習会 18:30 報告:上羽
- 23日(土)全厚生労組近畿社会保険支部
沖縄戦・基地問題学習会 14:00
報告:上羽
- 24日(日)日本平和委員会常任理事会 10:00

今月の言葉「答えは、誰にもわからない」

「1945年4月にローズヴェルトが急逝したとき、もしも副大統領がヘンリー・ウォレスであり、彼が後継大統領に昇格していたらこの国はどうなっていたら？それでも原爆は投下されていたら？核開発競争や冷戦を回避できた、ということはないだろうか？
答えは、誰にもわからない」
『オリバー・ストーン』の告発 語られなかったアメリカ史2—なぜ原爆は投下されたのか？』 あすなる書房)





沖縄県議選で翁長与党大勝

6月5日沖縄県議選の投票率を
迎え、翁長知事を支持する与
党が大勝しました。

大阪からは上羽事務局長が告
示日前日沖縄入りし、平和委員
会の会員である比嘉みずき共産
党候補事務所を訪問して激励す
るとともに、沖縄県統一連の事
務所を拠点に気温30度を超える
炎天下、翁長知事与党の前進の
意義を訴えるビラを2日間にわ
たり配布し与党勝利に向け奮闘。

また同事務局長は沖縄入り直
後、大久保沖縄県平和委員会事
務局長の案内で米軍属による女
性遺体遺棄現場(写真)を訪れ
合掌・慰霊しました。



恩納村の死体遺棄現場の献花

遺体遺棄事件に 怒りの抗議行動

大阪平和委員会は和泉平和委
員会とともに5月20日「元海兵
隊員による『女性遺体遺棄』事
件に抗議し、米軍基地の全面撤
去を求めます」という抗議文を
安倍首相、岸田外務大臣、中谷
防衛大臣に送付しました。

5月26日大阪安保の呼びかけ
で同事件に対して米国大阪総領
事館前で抗議行動が行われまし
た。この行動には71人が参加。
大阪平和委員会からも近藤正理
理事長が参加しました。

同事件に抗議、追悼する沖縄
県民大会(6月19日開催)には
大阪平和委からも参加予定。

オール沖縄旋風よ

さらに大きく強く吹け

—福山功勝さんからメール—

6月5日投票の沖縄県議選は、
翁長県政を支える「オール沖縄」
の与党が、現有議席を4議席増
やし27議席と躍進。野党の自民
党は、議席増を狙い19人が立候
補しましたが、14議席にとどま
り、公明党も4議席確保が精一
杯で退潮は否めません。

選挙前に発生した元米軍の女
性死体遺棄事件や投票日前日の
米軍女性の飲酒運転事故など、
基地があるが故の事件、事故への
憤怒は留まることがありません
でした。結果として、辺野古へ
の新基地建設反対を貫き、民意
をぶれずに丁寧な取り組みでき
た翁長県政が高く評価され、信
任を得ることになりました。
共産党は5議席から6議席へ
と与党第1党に躍進しました。

平和ワイン会開催

平和ワイン会と間違え入会?

6月3日、平和委員会ミナミ
(浪速区・保険医協会を中心と
した職域平和委員会)は「平和
ワイン会」を開催しました

20代、30代など12人が参加。
開催のきっかけはメーカー集會
後の交流会。平和委員会へ入り
ませんかとよびかけたところ、
「ヘイワイン会」と聞き間違
えて会員に。その後、「飲み会
いつやるの?」と聞いてきたこ

私は選挙期間中、那覇・南部
離島選挙区の比嘉みずき候補の
事務所へ応援に行きましたが、
5月7日に開かれた彼の決起集
会に参加して、彼をぜひとも当
選させなければと、その意を強
くしたのです。

会場には、翁長知事をはじめ
多数の支援者が彼を推薦する中
で、最後に登壇した応援弁士が、
前日どうしてもみずき候補の応
援弁士になりたいと頼み込み、
今日ここへ来たと話を持ち出し
たのです。この人は知的障害児
を持つ父親で、自分はこれまで
那覇市に知的障害児の「特別支
援学校」が無いため、近隣市の
施設を利用せざるを得ず、日常
何かと不便なため、是非つくつ
てほしい旨を何年も前から各党
の県会議員に陳情してきたが、
一向に実現しないので、前回の
「補欠選挙」で当選したみずき
さんにも、内心は期待せずに陳

とで誤解が発覚しました。がワ
イン会をやってみると、「平和
でなきゃ飲み会もできないし
ね」との声があがり、原水爆禁
止世界大会へ毎年自主的に参加
している青年から「現地で偶然
に人とあつて交流できたりする
のがいいですね」、「広島では
お好み焼き6軒ハシゴとかもや
ったわ」などの紹介もありまし
た。当日は道頓堀川沿いのイタ
リアンバルで行ないましたが、
会員から上質ワインの差し入れ

情をしてみた。会った第一印象
は、正直言って若い(41歳)し、
童顔で頼りなく見えた。しかし
自分の話を真剣に聞いてくれ、
理解できないところについては、
分かるまで質問して理解しよう
と努めてくれた。それは彼の県
議会での質問時に見事に結実さ
れていた。県議会などテレビで
一瞥するだけだった自分が、初
めて傍聴席まで足を運んだのは、
みずきさんの真摯な議員として
の姿勢だった。そして彼の奮闘
で、那覇市にもやっと「特別支
援学校」ができた。みずきさん
の熱意がなければ実現できなか
った、という内容だった。会場
は予想を超える300人以上の
人が来ていた。弁士の熱弁に誰
もが声援と暖かい拍手で応えた。
静かな感動が会場を包んだ。最
後に登壇したみずき候補は確か
に小柄で童顔。しかし満面の笑
顔を見せ、よく通る声で喋りだ

もあり、楽しい交流となりました。
道頓堀川を下るクルーズを
見ながら「次は船でワイン会も
いいね」などのリクエストも。
アンケートでも飲み会の希望が
多かったため、今後も定例化し
ながら、平和行進への参加やプ
チ学習会など気軽な企画でさら
に仲間を増やしたいと思ってい
ます。(平和委員会ミナミ・
片方真佐子)



片方真佐子

した。わかりやすい言葉。偉そ
ぶるところがない。話にメリハ
リがある。共産党の主張してい
るところがきっちり入っている。
原稿を持たずにしゃべっている。
堂々たる話しぶり。すごい!県
民の苦難軽減に奮闘し、当選し
た県議の中で一番若く、当確者
発表が共産党の中で一番早く、
大栗田の那覇・南部離島区の中
でトップ当選。

見事ではないか! 闘いは人
を育む。あとに続け若者よ!
(福山功勝(のりかつ)さんは名護市
在住の大阪平和委員会会員)